

# 高知サイトY2流域 遮断プロット

■ 設置日 : 2010/03/12-14

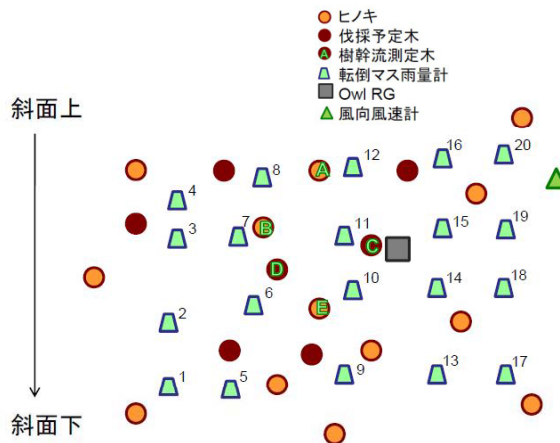


写真1 プロットの全体像

- 黒+青: 0.2mm転倒マス雨量計
- ポリバケツ: 樹幹流システム



写真2 樹幹流のシステム

1. ホースを巻き, シリコンで固定
2. ホース周囲を畦板でカバー (写真右上)
3. 90Lポリバケツを設置. 木杭で固定 (写真左下)
4. 樹幹を伝わって地中に浸み込む水をポリバケツに貯水する. 水位計を使って時間変化をチェック.
5. 1ヶ月毎にポリバケツの水を排水.

作業の進行状況:

- Y2流域の斜面上部に8m×8m程度の区画を設けた
- 間伐時の伐採木と残存木を決めた
- 0.2mm転倒マス雨量計をグリッド状っぽく20個設置した
- 樹幹流を測定するシステムを5本の樹に設置した
- 風向風速計を設置した



写真3 看板横の雨量計

残りの作業: 作業予定 4月11・12日

- 樹幹流システムの水漏れ対策
  - 必要分の樹皮剥ぎ
  - ホースのジョイント制作
  - シリコンでの再接着
- ケーブル類の保護
  - 排水ホース等を使って, 小動物に齧られるのを防ぐ
- 林外雨用の転倒マスの新設
  - アンクルを用いて, 駐車場横のコンクリに直接固定
- 風速計の真北設定
- 立木位置図・樹冠投影図・測器位置図の作成